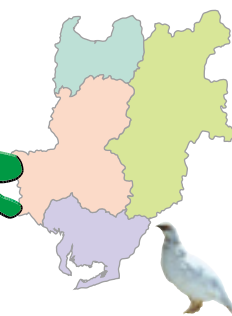




広報

中部の森林



中部森林管理局

〒380-8575 長野市大字栗田715-5

☎050-3160-6513

<http://rinya.maff.go.jp/chubu/>



飛騨高山高校 熊崎さん



木曽青峰高校 神村・笹川・和木さん



上伊那農業高校 小山・城島さん



長野県林業大学校 久古・源田さん



審査員のみなさん



発表会風景

平成21年度中部森林技術交流発表会 高校生等も参加して、盛会に開催

(P2～3に関連記事)

主 な 項 目	○ 平成21年度中部森林技術交流発表会を開催	P2～3
	○ 各地からのたより	P4～5
	○ 風景紀行「太郎之助みち」	P6

試験研究・

林業体験活動等を発表

中部森林技術交流発表会

〔指導普及課〕二月四～五日、「ホテル・メトロポリタン長野」三階「浅間」において、平成二十一年度中部森林技術交流発表会を開催しました。

この発表会は、管内の国有林及び民有林の行政機関、大学、高等学校、団体等が、日頃から取り組んでいる森林・林業に関する試験研究、ふれあい活動等の取組について発表し、関係者の交流を深めるとともに、さらなる森林・林業の推進とこれら成果の普及に資することを目的として毎年開催しているもので、今年は、森林管理署等から十一課題（市との共同発表一課題含む）、民有林関係等（長野県、岐阜県、森林農地整備センター）から四課題及び学校から四課題（林業大学校一課題、高等学校三課題）の計十九課題の発表となりました。

一日目は、城土局長から「低炭素社会づくりに向けた『森林・林業再生プラン』が目指す人材育成や新たな利用技術に係る研究調査等の普及は、当発表会の開催目的に合致するもので、この発表会が民有林と国有林の連携、研究・教育機関等との交流のもとに、今後とも続けられることを願う」という挨拶があり、その後、国有林関係から、森林施業、治山事業、森林ふれあい活動、地域と連携した取組など幅広い分野の

発表があり、引き続き、民有林関係から森林施業と森林管理技術の発表が行われました。

二日目は、民有林関係から木材の利用関連技術二課題の発表が行われました。次いで、飛騨高山高校、上伊那農業高校、木曾青峰高校、長野県林業大学の学生により、それぞれの勉学の成果が発表されました。

発表終了後、審査委員を代表して、植木教授（信大農学部）から「社会的な意義を理解して研究開発に取り組むことが達成成果に大きな影響を与える。科学者の目をもつて現象を追求して底にある本質を見いだし、今後の課題や展望へつなげるように」と、また、山田准教授（名古屋大学大学院）から「森を見ることが重要性を認識し、現場のセンスを活かして積極的に情報発信を」との貴重なアドバイスをいただきました。

その後、計画部長から国有林の部の審査結果として優秀賞三課題の発表があり、続いて学生発表者へ局長奨励賞、民有林発表者へ林業振興賞の贈呈と国有林発表者の表彰が行われました。

今回は、発表者・傍聴者等を含め約百八十名の参加者による盛大なものとなりました。

今後とも森林・林業技術の推進と普及に向け、各署等での技術開発、地域との連携など積極的な取組を期待しています。

発表者、課題名及び受賞者は次のとおりです

■国有林の部

◎局長賞 優秀賞

・地域との連携による事業展開
（二ホンジカの被害対策）

・野口和幸（南信署）、下島聡（伊那市役所）

・木曾ヒノキ林における五十年間の林分構造の変化

鈴木賢哉、近藤美由紀（東濃署）

・裏谷原生林森林環境教育の取組について
鈴木永江、千村知博（愛知所）

◎局長賞 努力賞

・乗鞍岳周辺におけるセイヨウタンポポ除去活動について

井出崇彦（中信署）、関寿治、松本徳郎、次田洋子（グリーンサポートスタッフ）

・地域に根ざした国有林を目指して

・台風被害跡地復旧への取組み
安田幸治、山口穰（東信署）

・現場仮設事務所へのソーラー発電システムの導入

帆足郁（伊那谷治山事）、佐々木勝敏（吉川建設）

・地域密着の国有林づくりを目指して
ハナノキ里帰りから感じたこと

金敏博（南木曾支署）

・白馬グリーンパトロールの新たな取組
依田直紀（中信署）、高岡裕大、熊谷秀樹（グリーンパトロール）

・針広混交林への誘導について
下牧幹、向山剛（富山署）

・除伐段階における侵入広葉樹を活用した針広混交林造成試験について

高原将樹、藤田泰平（技セン）

・強酸性土壌の山腹緑化工法について
貴田雅規（飛騨署）

■民有林の部（林業振興賞）

・七宗国有林大径材生産展示林のスキ・ヒノキ高齢木における胸高直径と樹冠構造の関係

横井秀一（岐阜県森林研究所）、早川幸治（技セン）

・森林管理におけるGPS活用について
石原祐軌（長野水源林整備事務所）

・信州カラマツ防火サイディングの製品開発

青木和壽（県産材販路開拓協議会）

・木質バイオマスによるカーボンオフセットシステムの構築
井出政次（長野県林務部）

■学生の部（局長奨励賞）

・森の大切さを伝えたい！
森・水・人のつながりを目指して

熊崎寛太、中村昂一（飛騨高山高校）

・緑地工学科の取組と2学年プロジェクト学習
小山祐樹、白鳥克弥、城島貴俊（上伊那農業高校）

・木材の精油研究
樹木の香りの商品化を考える

笹川涼太、神村一成、竹脇唯、和木一夢（木曾青峰高校）

・オーストリアの森林・林業の現状
久古和貴、源田聡子、佐藤拓人（長野県林業大学校）



城土局長挨拶



南信署野口さん 伊那市下島さん



森林総合研究所 石原さん



東濃署 鈴木さん



愛知所 鈴木さん



長野県産材販路開拓協議会 青木さん



長野県信州の木振興課 井出さん



岐阜県森林研究所 横井さん



講評する植木教授



講評する山田准教授